

Topics

2026 年 8 月 19 日

新たなレーシングライダー育成プログラム

**「Honda Racing School & Scholarship」を 2027 年度に開始
～世界で活躍するライダーの育成を目指し海外実践型プログラムを強化～**

株式会社ホンダ・レーシング（以下、HRC）は、二輪ロードレースの最高峰である FIM^{※1} ロードレース世界選手権 MotoGP クラス（以下、MotoGP）をはじめとした、世界のトップカテゴリーで活躍するレーシングライダーの育成強化を目的に、若年期より世界標準の国際レースで経験を積む“海外実践型”のプログラム「Honda Racing School & Scholarship」を 2027 年度に開始します。

近年、世界のレーシングライダーの育成環境は大きく変化しています。MotoGP へのステップアップにおいて、かつては、国内選手権からの昇格が主流でしたが、現在は若年期からの国際レースでの実績が重要視されています。

具体的には、14 歳以上を対象とした「Idemitsu Moto4 Asia Cup」など、世界各地で開催される若手ライダーの登竜門となるエントリーカテゴリーである Moto4 クラスを皮切りに、欧州の「FIM Moto3 Junior World Championship（以下、Moto3 Junior）」や「Moto2 European Cup」などで実績を積み、FIM ロードレース世界選手権 Moto3 クラス、Moto2 クラスへと昇格。そこで結果を残すことで MotoGP へ到達する、といった流れが主流になりつつあります。

HRC が新たに導入する「Honda Racing School & Scholarship」は、実戦の場を欧州とし、10 代のうちから国際レースでの経験を積むことで、世界で戦える力を養うことを目的としたプログラムです。Moto4 や Moto3 Junior への参戦時に、参戦費用の一部を HRC が負担するスカラシップ制度を新設することで、ライダーがより早い段階から世界基準の競争環境へ挑戦できる体制を整えていきます。

HRC は、これまでも国内育成スクール「ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿（HRS）^{※2} Moto クラス」に加え、アジア地域において、実践型育成プログラムを展開してきました。登竜門となる「Idemitsu Moto4 Asia Cup」などへの参戦を通じて、2025 年に MotoGP に、そして現在は FIM スーパーバイク世界選手権に参戦しているソムキアット・チャントラ選手や、「Idemitsu Honda Team Asia」から Moto2 に参戦するマリオ・アジ選手など、世界選手権で活躍するライダーを輩出してきました。こうした取り組みを発展させ今後は「Honda Racing School & Scholarship」を中心に、世界を舞台に挑戦し続ける次世代のトップライダーの育成をさらに加速させていきます。

※1 FIM とは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称

※2 ホンダモビリティランド株式会社と株式会社ホンダ・レーシングが運営するレーシングドライバー・ライダー育成スクール

■株式会社ホンダ・レーシング 代表取締役社長 渡辺康治のコメント

「HRS Moto クラスは、長年にわたり多くの優秀なレーシングライダーを育成するとともに、日本のモータースポーツ界の発展に大きく貢献してきました。これまで支えてくださった関係者の皆様へ、心より感謝申し上げます。MotoGP をはじめとする世界最高峰カテゴリーへ至る育成環境は大きく変化しており、若い頃から国際レースの舞台で経験を積むことの重要性がますます高まっています。HRC は、世界トップのカテゴリーで勝てるライダーを育成するため、育成の舞台をさらに広げ、新たな挑戦をスタートします。今後も Honda の『The Power of Dreams』と『Challenge』の精神のもと、世界に挑戦し続けるライダーの育成を通じて、モータースポーツのさらなる発展に貢献してまいります」

■ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿（HRS）について

1992 年、「鈴鹿サーキットレーシングスクールジュニア（SRS-J）」（現 Moto クラス）の開校を皮切りに、1993 年に「鈴鹿サーキットレーシングスクールカート（SRS-Kart）」、1995 年に「鈴鹿サーキットレーシングスクールフォーミュラ（SRS-Formula）」（現 Formula クラス）を開校し、二輪・四輪ともに世界のトップカテゴリーで活躍するライダー・ドライバーを育成する教育機関となりました。

2022 年には、名称をホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿（HRS）へ変更し、国内外で活躍しているトップライダー、トップドライバーが講師を務め、指導を行っています。また、卒業生のステップアップ先となる育成カテゴリーの拡充を図るとともに、二輪・四輪、各カテゴリーにおける育成の質を高めるべく活動しています。